

令和5年度愛知県立高等学校入学者募集について

このことについて、令和5年度愛知県立高等学校入学者の募集を実施したいので、別紙案を添えて請議します。

令和4年10月17日提出

教育長 飯田 靖

説 明

この案を提出するのは、令和5年度愛知県立高等学校入学者選抜を実施するにあたって、入学者募集要項を定める必要があるからである。

別 紙 案

令和5年度愛知県立高等学校入学者を次の要項のとおり募集します。

令和4年10月17日

愛知県教育委員会

## 令和5年度愛知県立高等学校入学者募集要項

### 1 募集区分

入学者の募集は、全日制課程、定時制課程及び通信制課程に区分して行います。

### 2 学校及び学科別募集人員

別表第1から別表第3までのとおりとします。

### 3 推薦選抜

全日制課程の全ての高等学校・学科において、一般選抜に先立ち、推薦選抜を実施します。

#### (1) 出願

ア 推薦選抜に出願することのできる者は、次の(ア)から(エ)までの全ての条件を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含みます。以下同じです。）の推薦を得た者としてします。

(ア) 令和5年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者（以下「中学校卒業見込者」という。）

(イ) 普通科については、当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。

農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、理数、体育、音楽、美術及び国際関係に関する学科（以下「専門学科」という。）並びに総合学科については、当該学科を志望する動機・理由が明白・適切であり、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。

(ウ) 人物及び学習成績が優れていること。

(エ) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

イ 通学区域については、普通科は尾張・三河の2学区、専門学科及び総合学科は全県1学区とし、入学志願者は1校1学科に限り出願することができます。

ウ 出願書類の提出期日

令和5年2月1日（水）及び2月2日（木）

エ 出願書類の提出先

志願先の高等学校

オ 入学検定料の納付

2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

## (2) 面接

ア 入学志願者全員に対し、面接を行います。

イ 実施期日

令和5年2月6日（月）

ウ 会場

「入学願書」を提出した高等学校

## (3) 特別検査

ア スポーツ科学科、音楽科及び美術科への入学を志願する者に対しては、面接のほかに特別検査（実技試験）を行います。

イ 実施期日

(ア) スポーツ科学科、美術科

令和5年2月6日（月）

ただし、高等学校の実情等に応じて、2月7日（火）に行うことがあります。

(イ) 音楽科

令和5年2月6日（月）及び2月7日（火）

ウ 検査場

「入学願書」を提出した高等学校

## (4) 合格者の発表

令和5年2月8日（水）

## 4 特色選抜

全日制課程の一部の高等学校・学科において、一般選抜に先立ち、特色選抜を実施します。

### (1) 出願

ア 特色選抜に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当し、かつ、(エ)に該当する者のうち、(オ)から(キ)までのいずれかに該当する者としてします。

(ア) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者（以下「中学校卒業生」という。）

(イ) 中学校卒業見込者

(ウ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和5年3月に修了する見込みの者を含みます。

- (エ) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者
  - (オ) 農業、工業、商業、水産、家庭、看護及び福祉に関する学科については、当該高等学校・学科の特色ある教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と当該高等学校・学科で学習する強い意欲を有する者
  - (カ) 理数、体育及び国際関係に関する学科、総合学科並びにコースを設置する若しくは特色ある教育課程を有する普通科については、自然科学、人文・社会科学、スポーツなど特定の分野（コースの教育内容に関連する分野を含みます。）において優れた能力と顕著な実績を有する者
  - (キ) 地域に根ざし、地域貢献を特色とする高等学校については、当該高等学校で学習する強い意欲と地域社会に貢献する意志を有する者
- イ 通学区域については、普通科は尾張・三河の2学区、専門学科及び総合学科は全県1学区とし、入学志願者は1校1学科に限り出願することができます。

ウ 推薦選抜との併願はできません。

エ 出願書類の提出期日

令和5年2月1日（水）及び2月2日（木）

オ 出願書類の提出先

志願先の高等学校

カ 入学検定料の納付

2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

## (2) 入学検査

ア 入学志願者全員に対し、面接を行います。

イ 面接のほか、作文、基礎学力検査、プレゼンテーション及び特別検査のうち、高等学校長の定めるいずれか一つを行います。

ウ 基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

エ 実施期日

令和5年2月6日（月）

ただし、高等学校の実情等に応じて、基礎学力検査を除き、2月7日（火）に行うことがあります。

オ 検査場

「入学願書」を提出した高等学校

## (3) 合格者の発表

令和5年2月8日（水）

## 5 一般選抜

全日制課程の全ての高等学校・学科において、一般選抜を実施します。

### (1) 出願

ア 一般選抜に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当し、かつ、(エ)に該当する者としてします。

(ア) 中学校卒業生

(イ) 中学校卒業見込者

(ウ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和5年3月に修了する見込みの者を含みます。

(エ) 原則として保護者とともに県内に住所を有する者

イ 通学区域並びに群及びグループについては、次のとおりとします。

(ア) 普通科は、尾張・三河の2学区とします。尾張学区は、学区内の全ての高等学校を第1群・第2群の二つの群に分け、第1群・第2群の双方に属する1・2群共通校を設けます。三河学区は、学区内の全ての高等学校を三河群とします。

また、尾張学区、三河学区ともに、各群をさらにA・B二つのグループに分けます。

(イ) 専門学科及び総合学科は、全県1学区とし、県内の全ての高等学校をA・B二つのグループに分けます。

(ウ) 入学志願者は、A・Bグループのいずれか一方、又は双方の高等学校へ出願することができます。ただし、異なった群に属する普通科の2校へは出願することができません。

ウ 出願書類の提出期日

令和5年2月10日（金）及び2月13日（月）

エ 出願書類の提出先

志願先の高等学校

オ 志願変更

(ア) 第1志望校、第2志望校のいずれか1校1学科に限り、志願変更することができます。ただし、普通科間の志願変更においては、同一群内に限ります。

また、志願変更を行う場合は、志望順位の変更を認めます。ただし、志望順位のみの変更はできません。

(イ) 志願変更を認める期日

令和5年2月14日（火）

カ 入学検定料の納付

第1志望校への出願に当たって、2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

なお、第2志望校への出願に当たって、入学検定料を納付する必要はありません。

**(2) 学力検査**

ア 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

イ 出題教科は、国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）とします。ただし、外国語（英語）は、聞き取り検査を含みます。

ウ 実施期日

令和5年2月22日（水）

エ 検査場

「入学願書」を提出した高等学校のうちの第1志望校（志願変更者にあつては変更後の第1志望校。以下「出願先の高等学校」という。）

**(3) 面接**

ア 一部の高等学校・学科において、面接を行います。

イ 実施期日（実施する高等学校のみ）

Aグループ 令和5年2月24日（金）

Bグループ 令和5年2月27日（月）

ウ 会場

出願先の高等学校

**(4) 特別検査**

ア スポーツ科学科、音楽科及び美術科への入学を志願する者に対しては、学力検査及び面接のほかに特別検査を行います。

イ 実施期日

Aグループ 令和5年2月24日（金）

Bグループ 令和5年2月27日（月）

ウ 検査場

出願先の高等学校

**(5) 合格者の発表**

令和5年3月9日（木）

## 6 その他の特別な選抜

### (1) 海外帰国生徒にかかる入学者選抜

愛知県立昭和高等学校普通科、愛知県立中村高等学校普通科、愛知県立豊田西高等学校普通科、愛知県立岡崎西高等学校普通科、愛知県立豊橋東高等学校普通科、愛知県立千種高等学校国際教養科及び愛知県立刈谷北高等学校国際探究科において、募集人員の一部を定員として、海外帰国生徒にかかる入学者選抜（以下「海外帰国生徒選抜」という。）を実施します。

定員は、普通科は当該高等学校・学科の募集人員の10%程度まで、専門学科は当該高等学校・学科の募集人員の30%程度までとします。

#### ア 出願

(ア) 海外帰国生徒選抜に出願することのできる者は、一般選抜に出願することのできる者のうち、次のaからdまでのいずれにも該当する者としてします。

- a 原則として継続して2年以上海外に保護者とともに在住していた者
- b aの在住期間中、学校教育法施行規則第95条第1号又は第2号に規定する学校教育を修めた者
- c 令和3年3月1日以後に海外から帰国した者
- d 保護者とともに県内に住所を有する者、又は愛知県教育委員会教育長が出願を承認した者

(イ) 通学区域については、普通科は尾張・三河の2学区、専門学科は全県1学区とし、入学志願者は1校1学科に限り出願することができます。

(ウ) 海外帰国生徒選抜に出願する高等学校・学科を第1志望として、一般選抜にも出願するものとします。

なお、一般選抜において第2志望校へ出願することができます。

(エ) 出願書類の提出期日

令和5年2月10日（金）及び2月13日（月）

(オ) 出願書類の提出先

志願先の高等学校

(カ) 入学検定料の納付

2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

なお、一般選抜における第2志望校への出願に当たって、入学検定料を納付する必要はありません。

#### イ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

なお、海外帰国生徒選抜の学力検査は、一般選抜の学力検査と兼ねて行います。

(イ) 実施期日

令和5年2月22日（水）

(ウ) 検査場

「入学願書」を提出した高等学校

ウ 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、面接を行います。

なお、海外帰国生徒選抜の面接は、一般選抜の受検者とは別に行いますが、一般選抜の面接を兼ねることとします。

(イ) 実施期日

Aグループ 令和5年2月24日（金）

Bグループ 令和5年2月27日（月）

(ウ) 会場

「入学願書」を提出した高等学校

エ 合格者の発表

令和5年3月9日（木）

**(2) 外国人生徒等にかかる入学者選抜**

愛知県立名古屋南高等学校普通科、愛知県立小牧高等学校普通科、愛知県立東浦高等学校普通科、愛知県立衣台高等学校普通科、愛知県立安城南高等学校普通科、愛知県立御津あおば高等学校普通科、愛知県立豊田工科高等学校工業科、愛知県立豊川工科高等学校工業科、愛知県立中川青和高等学校キャリアビジネス科、愛知県立岩倉総合高等学校総合学科、愛知県立知立高等学校総合学科及び愛知県立豊橋西高等学校総合学科において、一般選抜に先立ち、募集人員の一部を定員として、外国人生徒等にかかる入学者選抜（以下「外国人生徒等選抜」という。）を実施します。

定員は、当該高等学校・学科の募集人員の5%程度までとします。

ア 出願

(ア) 外国人生徒等選抜に出願することのできる者は、一般選抜に出願することのできる者のうち、次のa、bのいずれにも該当する者としてします。

a 外国籍を有する者、又は保護者が外国籍を有する者など特別な事情があると認められる者

b 小学校第4学年以上の学年に編入学した者、若しくは第3学年以下の学年に編入学し、特別な事情があると認められる者、又は入国後の在日期間が6年以内の者

(イ) 通学区域については、普通科は尾張・三河の2学区、専門学科及び総合学科は全県1学区とし、入学志願者は1校1学科に限り出願することができます。

(ウ) 推薦選抜及び特色選抜との併願はできません。

(エ) 出願書類の提出期日

令和5年2月1日（水）及び2月2日（木）

(オ) 出願書類の提出先

志願先の高等学校

(カ) 入学検定料の納付

2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

#### イ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、学力検査を行います。

(イ) 出題は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とし、問題の漢字にはルビを付します。外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

(ウ) 実施期日

令和5年2月6日（月）

(エ) 検査場

「入学願書」を提出した高等学校

#### ウ 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、個人面接を行います。

(イ) 実施期日及び日程

学力検査と同日とし、学力検査の終了後に行います。

(ウ) 会場

「入学願書」を提出した高等学校

#### エ 合格者の発表

令和5年2月8日（水）

### (3) 全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜

愛知県立守山高等学校普通科、愛知県立幸田高等学校普通科、愛知県立御津あおば高等学校普通科及び愛知県立中川青和高等学校キャリアビジネス科において、一般選抜に先立ち、募集人員の一部を定員として、全日制単位制高等学校にかかる入学者選抜（以下「全日制単位制選抜」という。）を実施します。

定員は、当該高等学校・学科の募集人員の5%程度までとします。

#### ア 出願

(ア) 全日制単位制選抜に出願することのできる者は、一般選抜に出願することのできる者のうち、中学校の第2学年、第3学年のいずれかの学年又は両方のそれぞれの学年における欠席日数が年間30日程度以上の者とします。

ただし、「年間30日程度以上の欠席日数」には、生徒指導要録上は出席扱いとなっている保健室登校等の別室登校の日数や、教育支援センター（適応指導教室）等の学校外の施設で相談したり、指導を受けたりした日数を含めることができます。

(イ) 通学区域については、普通科は尾張・三河の2学区、キャリアビジネス科は全県1学区とし、入学志願者は1校1学科に限り出願することができます。

(ウ) 推薦選抜、特色選抜、外国人生徒等選抜との併願はできません。

(エ) 出願書類の提出期日

令和5年2月1日（水）及び2月2日（木）

(オ) 出願書類の提出先

志願先の高等学校

(カ) 入学検定料の納付

2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

#### イ 学力検査

(ア) 入学志願者全員に対し、基礎学力検査を行います。

(イ) 出題は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

(ウ) 実施期日

令和5年2月6日（月）

(エ) 検査場

「入学願書」を提出した高等学校

#### ウ 面接

(ア) 入学志願者全員に対し、個人面接を行います。

(イ) 実施期日及び日程

学力検査と同日とし、学力検査の終了後に行います。

(ウ) 会場

「入学願書」を提出した高等学校

#### エ 合格者の発表

令和5年2月8日（水）

#### (4) 連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜

愛知県立福江高等学校普通科、愛知県立新城有教館高等学校作手校舎人と自然科、愛知県立田口高等学校普通科及び林業科において、一般選抜に先立ち、連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜（以下「連携型選抜」という。）を実施します。

## ア 出願

(ア) 連携型選抜に出願することのできる者は、次の a から c までのいずれかに該当する者としてします。

- a 愛知県立福江高等学校普通科においては、田原市立福江中学校に在籍し、令和5年3月に当該中学校を卒業見込みの者
- b 愛知県立新城有教館高等学校作手校舎人と自然科においては、新城市立作手中学校に在籍し、令和5年3月に当該中学校を卒業見込みの者
- c 愛知県立田口高等学校普通科及び林業科においては、設楽町立設楽中学校、設楽町立津具中学校、東栄町立東栄中学校、豊根村立豊根中学校のいずれかに在籍し、令和5年3月に当該中学校を卒業見込みの者

(イ) 出願書類の提出期日

令和5年1月26日（木）及び1月27日（金）

(ウ) 出願書類の提出先

志願先の高等学校

(エ) 入学検定料の納付

2,200円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

## イ 面接等

(ア) 入学志願者全員に対し、面接及び「学習のまとめ」の発表を行います。

(イ) 実施期日

令和5年1月30日（月）

(ウ) 会場

「入学願書」を提出した高等学校

## ウ 合格者の発表

令和5年1月31日（火）

## 7 定時制課程

定時制課程の全ての高等学校・学科において、入学者選抜を前期選抜及び後期選抜の2回に分けて実施します。

### (1) 出願

ア 各高等学校・学科に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当し、かつ、(エ)に該当する者としてします。

(ア) 中学校卒業者

(イ) 中学校卒業見込者

(ウ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和5年3月に修了する見込みの者を含みます。

(エ) 原則として県内に住所又は勤務地を有する者

イ 前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限り出願することができます。

ウ 前期選抜は、全日制課程推薦選抜、特色選抜、一般選抜、海外帰国生徒選抜、外国人生徒等選抜及び全日制単位制選抜との併願はできません。

エ 出願書類の提出期日

(ア) 前期選抜

令和5年2月3日（金）及び2月6日（月）

(イ) 後期選抜

令和5年3月10日（金）及び3月13日（月）

オ 出願書類の提出先

志願先の高等学校

カ 志願変更

前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、定時制課程において1回に限り志願変更することができます。

キ 志願変更を認める期日

(ア) 前期選抜

令和5年2月7日（火）

(イ) 後期選抜

令和5年3月14日（火）

ク 入学検定料の納付

前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、950円分の愛知県収入証紙を「入学願書」の所定箇所に貼ってください。

## (2) 入学検査

ア 前期選抜及び後期選抜の入学志願者全員に対し、作文及び面接を行います。ただし、一部の高等学校においては、さらに基礎学力検査を行います。

イ 基礎学力検査は、国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とします。ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行いません。

ウ 実施期日

(ア) 前期選抜

令和5年2月9日（木）

(イ) 後期選抜

令和5年3月15日（水）

エ 検査場

出願先の高等学校

### (3) 合格者の発表

ア 前期選抜

令和5年2月15日（水）

イ 後期選抜

令和5年3月16日（木）

## 8 通信制課程

通信制課程の全ての高等学校・学科において、入学者選抜を前期選抜及び後期選抜の2回に分けて実施します。

### (1) 出願

ア 各高等学校・学科に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当し、かつ、(エ)又は(オ)のいずれかに該当する者としてします。

(ア) 中学校卒業生

(イ) 中学校卒業見込者

(ウ) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和5年3月に修了する見込みの者を含みます。

(エ) 原則として県内に住所又は勤務地を有する者

(オ) 特別の事由により本県の通信教育を受けることが妥当であると認められた者

イ 前期選抜、後期選抜のそれぞれについて、1校1学科に限り出願することができます。

ウ 前期選抜は、全日制課程推薦選抜、特色選抜、外国人生徒等選抜、全日制単位制選抜及び連携型選抜との併願はできません。

エ 出願書類の提出期間

(ア) 前期選抜

令和5年1月19日（木）から1月23日（月）まで  
受付は、土曜日を含み、日曜日は除きます。

(イ) 後期選抜

令和5年3月13日（月）から3月17日（金）まで

オ 出願書類の提出先

志願先の高等学校

カ 入学検定料は不要です。

**(2) 面接**

ア 前期選抜及び後期選抜の入学志願者全員に対し、面接を行います。

イ 実施期日

(ア) 前期選抜

令和5年1月29日(日)

(イ) 後期選抜

令和5年3月22日(水)

ウ 会場

出願先の高等学校

**(3) 合格者の発表**

ア 前期選抜

令和5年2月1日(水)

イ 後期選抜

令和5年3月24日(金)

別表第1 全日制課程

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭丘高等学校	普 通 科	360人
	美 術 科	40
同 明和高等学校	普 通 科	320
	音 楽 科	40
同 千種高等学校	普 通 科	280
	国 際 教 養 科	80
同 守山高等学校	普 通 科	160 (企業連携コース40人を含む。)
同 緑丘高等学校	総 合 学 科	240
同 愛知総合工科高等学校	理 工 科	(120)
	機 械 加 工 科	(40)
	機 械 制 御 科	(40)
	電 気 科	(40)
	電 子 情 報 科	(40)
	建 設 科	(40)
	デザイン工学科	(40)
同 愛知商業高等学校	グローバルビジネス科	(120)
	会計ビジネス科	(80)
	I T ビジネス科	(80)
同 瑞陵高等学校	普 通 科	280
	食 物 科	40
	理 数 科	40
同 惟信高等学校	普 通 科	280
同 松蔭高等学校	普 通 科	360
同 昭和高等学校	普 通 科	360
同 名古屋西高等学校	普 通 科	360 (創造表現コース40人を含む。)
同 熱田高等学校	普 通 科	320
同 中村高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を含む。)
同 南陽高等学校	総 合 学 科	240
同 鳴海高等学校	普 通 科	360
同 天白高等学校	普 通 科	400
同 名古屋南高等学校	普 通 科	360
同 名古屋工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(80)
	電 気 科	(40)
	エネルギーシステム科	(40)
	エネルギー化学科	(40)
同 中川青和高等学校	キャリアビジネス科	240
同 瀬戸高等学校	普 通 科	200

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立瀬戸西高等学校	普 通 科	320人
同 瀬戸北総合高等学校	総 合 学 科	240
同 瀬戸工科高等学校	ロボット工学科	(40)
	機 械 科	(40)
	新素材工学科	(40)
	工芸デザイン科	80
同 春日井高等学校	普 通 科	320 (理数コース 40人を含む。)
同 春日井西高等学校	普 通 科	280
同 春日井東高等学校	普 通 科	160
同 高蔵寺高等学校	普 通 科	320
同 春日井南高等学校	普 通 科	360
同 春日井工科高等学校	ロボット工学科	(80)
	機 械 科	(40)
	電 気 科	(80)
	電 子 工 学 科	(40) (生活コース20人を含む。)
同 春日井泉高等学校	地域ビジネス科	(120)
	I Tビジネス科	(80)
	生 活 文 化 科	40
同 旭野高等学校	普 通 科	360
同 豊明高等学校	普 通 科	280
同 日進高等学校	普 通 科	120 (国際コミュニケーションコース20人、人間環境コース20人を含む。)
同 日進西高等学校	普 通 科	320
同 長久手高等学校	普 通 科	320 (医療・看護コース20人を含む。)
同 東郷高等学校	普 通 科	240 (美術コース20人を含む。)
同 犬山高等学校	普 通 科	240
	総合ビジネス科	40
同 犬山総合高等学校	総 合 学 科	160
同 尾北高等学校	普 通 科	240
	国 際 教 養 科	40
同 江南高等学校	普 通 科	320
同 古知野高等学校	地域ビジネス科	(80)
	I Tビジネス科	(80)
	生 活 文 化 科	40
	福 祉 科	40

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛理県立小牧高等学校	普 通 科	280人
同 小牧南高等学校	普 通 科	280
同 小牧工科高等学校	機 械 科	(40)
	航 空 産 業 科	(40)
	自 動 車 科	(40)
	電 気 科	(40)
	環 境 科 学 科	(40)
	情 報 デ ザ イ ン 科	(40)
		160
		80
		(生活コース30人を含む。)
同 岩倉総合高等学校	総 合 学 科	240
同 新川高等学校	普 通 科	320
同 西春高等学校	普 通 科	360
同 丹羽高等学校	普 通 科	280
同 一宮高等学校	普 通 科	320
	フ ァ ッ シ ョ ン 創 造 科	40
同 一宮西高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を含む。)
同 一宮北高等学校	普 通 科	240 (福祉実践コース20人、福祉探究コース20人を含む。)
同 一宮南高等学校	普 通 科	320
同 一宮興道高等学校	普 通 科	320
同 木曾川高等学校	普 通 科	160
	総 合 ビ ジ ネ ス 科	80
同 一宮工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(80)
	電 気 科	(40)
	建 築 デ ザ イ ン 科	(40)
	都 市 工 学 科	(40)
		160
		80
同 一宮起工科高等学校	ロ ボ ッ ト 工 学 科	(40)
	機 械 科	(40)
	電 子 工 学 科	(40)
	環 境 科 学 科	(40) (生活コース30人を含む。)
	デ ザ イ ン 科	(40)
		120
		80
同 一宮商業高等学校	地 域 ビ ジ ネ ス 科	(160)
	I T ビ ジ ネ ス 科	(80)
		240
同 津島高等学校	普 通 科	360 (国際理解コース40人を含む。)
同 津島北高等学校	普 通 科	80
	地 域 ビ ジ ネ ス 科	(80)
	I T ビ ジ ネ ス 科	(40)
		120

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立津島東高等学校	普 通 科	240人
同 稲沢緑風館高等学校	普 通 科	120
	園 芸 科	40
	農 業 土 木 科	40
	環 境 デ ザ イ ン 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 杏和高等学校	総 合 学 科	240
同 佐屋高等学校	園 芸 科 学 科	(40) } 80
	生 物 生 産 科	(40) }
	生 活 文 化 科	(40) } 80
	ラ イ フ コ ー デ ィ ネ ー ト 科	(40) }
同 愛西工科高等学校	ロ ボ ッ ト 工 学 科	(40) } 160
	機 械 科	(80) }
	電 子 工 学 科	(40) }
	建 築 デ ザ イ ン 科	40
同 海翔高等学校	福 祉 科	40
同 美和高等学校	普 通 科	200
同 五条高等学校	普 通 科	320
同 半田高等学校	普 通 科	320
同 半田東高等学校	普 通 科	240 (教育コース20人を含む。)
同 半田工科高等学校	ロ ボ ッ ト 工 学 科	(40) } 160
	機 械 科	(40) }
	電 気 科	(80) }
	建 築 デ ザ イ ン 科	(40) } 80
	都 市 工 学 科	(40) }
同 半田農業高等学校	農 業 科 学 科	80
	施 設 園 芸 科	40
	食 品 科 学 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 半田商業高等学校	地 域 ビ ジ ネ ス 科	(160) } 240
	I T ビ ジ ネ ス 科	(80) }
同 常滑高等学校	普 通 科	240 (国際理解コース40人を含む。)
	セ ラ ミ ッ ク ア ー ツ 科	(40) } 80
	ク リ エ イ テ ィ ブ デ ザ イ ン 科	(40) }
同 横須賀高等学校	普 通 科	320
同 東海南高等学校	普 通 科	320
同 東海樟風高等学校	総 合 情 報 科	240
同 大府高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80
同 大府東高等学校	普 通 科	240
同 桃陵高等学校	ヒ ュ ー マ ン ケ ア 科	40
	衛 生 看 護 科	40

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立知多翔洋高等学校	総 合 学 科	280人
同 阿久比高等学校	普 通 科	280 (国際コミュニケーション コース40人を含む。)
同 東浦高等学校	普 通 科	200 (情報ビジネスコース40人 を含む。)
同 内海高等学校	普 通 科	80
同 武豊高等学校	普 通 科	160 (子ども発達コース40人 を含む。)
同 豊田西高等学校	普 通 科	360
同 豊田東高等学校	総 合 学 科	240
同 衣台高等学校	普 通 科	200 (情報ビジネスコース40人 を含む。)
同 豊田北高等学校	普 通 科	360
同 豊田南高等学校	普 通 科	360
同 豊田高等学校	普 通 科	320 (医療・看護コース40人 を含む。)
同 豊野高等学校	普 通 科	320
同 松平高等学校	普 通 科	120
	ライフコーディネーター科	40
同 加茂丘高等学校	普 通 科	80 (自然科学コース40人 を含む。)
同 足助高等学校	普 通 科	80 (観光ビジネスコース20人 を含む。)
同 豊田工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(40)
	自 動 車 科	(80)
	電 子 工 学 科	(80) (生活コー ス20人 を含む。)
同 猿投農林高等学校	農 業 科	80
	林 産 工 芸 科	40
	環 境 デ ザ イ ン 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 三好高等学校	普 通 科	160
	ス ポ ー ツ 科 学 科	120
同 岡崎高等学校	普 通 科	400
同 岡崎北高等学校	普 通 科	320
	理 数 科	40
同 岡崎東高等学校	総 合 学 科	240

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立岡崎西高等学校	普 通 科	360人
同 岩津高等学校	普 通 科	120
	生活デザイン科	80
	調 理 国 際 科	40
同 岡崎工科高等学校	機 械 科	(80)
	機械デザイン科	(40)
	電 気 科	(40)
	都 市 工 学 科	40
	環 境 科 学 科	(40)
	情 報 デ ザ イ ン	(40) (生活コース30人を含む。)
同 岡崎商業高等学校	グローバルビジネス科	(160)
	会計ビジネス科	(80)
	I T ビジネス科	(80)
同 幸田高等学校	普 通 科	240 (企業連携コース40人を含む。)
同 碧南高等学校	普 通 科	240
	総合ビジネス科	80
同 碧南工科高等学校	機 械 科	(80)
	電 子 工 学 科	(80)
	建 築 デ ザ イ ン 科	(40)
	環 境 科 学 科	(40) (生活コース30人を含む。)
同 刈谷高等学校	普 通 科	400
同 刈谷北高等学校	普 通 科	320
	国 際 探 究 科	40
同 刈谷工科高等学校	I T 工 学 科	(40)
	機 械 科	(80)
	自 動 車 科	(80)
	電 気 科	(80) (生活コース20人を含む。)
同 安城高等学校	普 通 科	240
	生 活 文 化 科	80
同 安城東高等学校	普 通 科	360 (国際理解コース40人を含む。)
同 安城南高等学校	普 通 科	320 (情報活用コース40人を含む。)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立安城農林高等学校	農 業 科	(40)
	園 芸 科	(40)
	フラワーサイエンス科	40
	食 品 科 学 科	40
	動 物 科 学 科	80
	森 林 環 境 科	40
同 西尾高等学校	普 通 科	360
同 西尾東高等学校	普 通 科	320
同 鶴城丘高等学校	総 合 学 科	240
同 一色高等学校	普 通 科	160 (情報ビジネスコース40人を含む。)
	生活デザイン科	40
同 吉良高等学校	普 通 科	160
	生 活 文 化 科	80
同 知立東高等学校	普 通 科	360
同 知立高等学校	総 合 学 科	240
同 高浜高等学校	普 通 科	200
	福 祉 科	40
同 時習館高等学校	普 通 科	320
同 豊橋東高等学校	普 通 科	320 (国際理解コース40人を含む。)
同 豊丘高等学校	普 通 科	200
	生 活 文 化 科	80
同 豊橋南高等学校	普 通 科	240 (教育コース40人を含む。)
	生活デザイン科	40
同 豊橋西高等学校	総 合 学 科	200
同 豊橋工科高等学校	ロボット工学科	(80)
	機 械 科	(80)
	電 気 科	(40)
	建 築 デ ザ イ ン 科	(40)
	都 市 工 学 科	(40)
同 豊橋商業高等学校	グローバルビジネス科	(80)
	会 計 ビ ジ ネ ス 科	(80)
	I T ビ ジ ネ ス 科	(80)
同 成章高等学校	普 通 科	160
	総 合 ビ ジ ネ ス 科	40
	生 活 文 化 科	40
同 福江高等学校	普 通 科	80 (福祉実践コース20人、観光ビジネスコース20人を含む。)

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立渥美農業高等学校	農 業 科	(40)
	施 設 園 芸 科	(40)
	食 品 科 学 科	40
	生 活 科 学 科	40
同 国府高等学校	普 通 科	280
	総合ビジネス科	40
同 御津あおば高等学校	普 通 科	120
同 小坂井高等学校	普 通 科	280
同 豊川工科高等学校	ロボット工学科	(80)
	機 械 科	(80)
	電 気 科	(40)
	情報デザイン科	(40) (生活コース20人を 含む。)
同 宝陵高等学校	衛 生 看 護 科	40
	福 祉 科	40
同 蒲郡高等学校	総 合 学 科	240
同 蒲郡東高等学校	普 通 科	160
同 三谷水産高等学校	海 洋 科 学 科	40 (海洋漁業コース20人、海 洋工学コース20人)
	情 報 通 信 科	40
	海 洋 資 源 科	40 (栽培漁業コース20人、海 洋環境コース20人)
	水 産 食 品 科	40
同 新城有教館高等学校 作手校舎	総合学科 文理系	120
	総合学科 専門系	120
	人 と 自 然 科	40
同 田口高等学校	普 通 科	40 (自然探究コース20人を 含む。)
	林 業 科	40

(備考)

一括募集については、募集人員を「 }」の記号で一括して示してあります。  
この場合、第2学年においておよそ小括弧内に示した人数に区分するものとします。

別表第2 定時制課程

昼間（単位制）

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立城北つばさ高等学校	総 合 学 科	160人
同 一宮起工科高等学校	普 通 科	80
同 刈谷東高等学校	普 通 科	200
同 御津あおば高等学校	普 通 科	20

夜間

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立明和高等学校	普 通 科	40人
※同 城北つばさ高等学校	ものづくり科	40
同 名古屋西高等学校	普 通 科	40
同 熱田高等学校	普 通 科	40
同 名古屋工科高等学校	機 械 科	40
同 瀬戸工科高等学校	総合ビジネス科	40
同 春日井高等学校	普 通 科	40
同 犬山高等学校	普 通 科	40
同 古知野高等学校	普 通 科	40
同 小牧高等学校	普 通 科	40
同 一宮高等学校	普 通 科	40
同 津島高等学校	普 通 科	40
同 半田商業高等学校	総合ビジネス科	40
同 横須賀高等学校	普 通 科	40
同 大府高等学校	普 通 科	40
同 豊田西高等学校	普 通 科	40
同 豊田工科高等学校	機 械 科	40
同 岡崎高等学校	普 通 科	40
同 岡崎工科高等学校	機 械 科	40
同 碧南高等学校	普 通 科	40
同 刈谷東高等学校	機 械 科	40
同 安城高等学校	普 通 科	40
同 一色高等学校	普 通 科	40
同 豊橋工科高等学校	機 械 科	40
同 蒲郡高等学校	普 通 科	40

（備考）

- (1) 「夜間」の※印は、単位制であることを示しています。
- (2) 定時制課程における前期選抜の募集人員は、各校の募集人員の8割程度とします。

別表第3 通信制課程

学 校 名	学 科 名	募 集 人 員
愛知県立旭陵高等学校	普 通 科	約400人
同 刈谷東高等学校	普 通 科	約200

（備考）

通信制課程における前期選抜の募集人員は、各校の募集人員の4割程度とします。